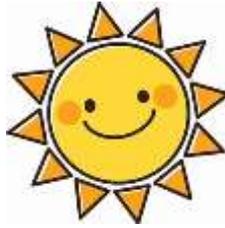


# おひさま



相馬市立大野小学校  
第1学年 学年だより  
No.40  
令和4年12月23日

学年だより

QRコード↓



## いろいろなことを経験！

1年間で一番長い2学期が、今日で終わりました。コロナ感染対策をしながら、公園探検や大野祭、持久走記録会などたくさんの行事を経験できました。いい思い出になっただけでなく、子どもたちはぐんぐん成長できました。少しずつ2年生になる気持ちの準備もできているようです。



さて、明日から冬休みです。年末年始を迎え、普段は会えない親戚に会ったり雪遊びをしたりと、この時期ならではの経験ができると思います。有意義な休みにしてほしいと思います。

保護者の皆様には、いろいろお世話になりました。ご迷惑をおかけしたと思いますが、3学期もよろしくお願ひします。よいお年をお迎へください。

## 通知表について

2学期からは、1年生も通常の評価観点に基づいた通知表をお渡しします。各教科3観点で評価します。テストの点数だけでなく、各種プリント、ノート、授業への取り組み、発表内容など様々な点から総合的に評価します。テストが100点ばかりだからといって必ず「たいへんよくできました」にはならないのはそのためです。基本的なことが理解できていれば「できました」、とても意欲的に活動したり、より深く学習内容を理解したりすることができていれば「たいへんよくできました」になります。学校での様子进行评估していますので、お家での様子と違うところも出てくると思います。この通知表は、お子様の頑張りを褒めて、今後の学習に意欲を持たせるためのものです。ぜひ、温かい励ましをお願いします。



## 冬休みの宿題

- ① げんき！ふゆドリル(答えをお渡しますので、お家の方が○付けをしてください。間違いも直させてください。)
- ② 絵日記1枚(冬休み中の思い出。)
- ③ 大野小1年生だけのためのプリント(お家の方が○付けをしてください。答えはありません。)
- ④ じぶんでできるよ3(冬休みバージョン)
- ⑤ 歯みがきカレンダー

※宿題は、連絡袋ではなく、封筒に入れて持たせてください。



## 1月10日(火)始業式

- 1 持ち物:国語・算数の教科書とノート、宿題、運動着、歯ブラシセット、お弁当、雑巾1枚、  
図書の本2冊、シューズ、紅白帽子、連絡帳・連絡袋、音読カード(体温記入)
- 2 下校時刻:13:00(一斉下校。集団下校ではありません。)  
※給食はあります。  
※学校から持ち帰ったものは、早めに持たせてください。

## なんでもファイル

1年間の子どもたちの学習の記録を綴じていくものとして、緑色の「なんでもファイル」を準備しました。このファイルには、主に生活科の記録や絵日記などを綴じていきます。本日持たせました。4月からの子どもたちの活動を一緒にご覧になり、当時の気持ちなどをお子さんに聞いてみてください。ファイルは、3学期が始まりましたら、早めに学校に持たせてください。

### 【お願いとお知らせ】

- ◎ 3学期の体育では、縄跳びを学習します。跳び縄の準備と、跳び縄の結び方を練習させてください。一人で結べるように教えていただくとありがたいです。
- ◎ 生活科で取り組んでいます「じぶんでできるよ」を冬休みにも挑戦します。お子さんがきちんとお手伝いができた時、反省を書いた時は、たくさん褒めてあげてください。
- ◎ 道具箱の中を見ていただき、クーピーやクレヨン短いものがあれば新しいものに交換してください。マイネームは、インクがあっけきちんと書けるか確認してください。
- ◎ 冬休み中、特に年末年始は、どうしても生活リズムが乱れがちです。新学期の始まりが近づきましたら、規則正しい生活を送れるようにしてほしいと思います。

### 親父の小言 16 (今年最後)

親父は、はつきり言って、方言が時折出ます。「おまえは、いやしこだな。」とか。また、昭和のギャグも出たりします。相手の反応がこちらの予想と違った時、「ズッコケ。」と子どもたちに言ってしまったことがありました。ガチ昭和！

ある日、子どもたちが休み時間に遊んでいると、一人の男の子が「ズッコケ」と。令和の子どもたちが昭和のギャグを知っているわけがないので、親父は、「え〜。(汗)これは、私が発した言葉を真似している。」と率直に思いました。

子どもは、大人の身振り手振りをよく見ています。癖など真似します。大人が悪いことをしていれば、子どもも悪いことを覚えます。子どもにしっかりしてほしいなら、大人が正しい手本を示さなければならぬと痛感した師走でした。

## じぶんでできること 2

生活科の学習の一環として取り組んでいる「じぶんでできること」の第2回目。子どもたちは、一回目よりやり方を覚え、お家でできることに一生懸命チャレンジしてくれたようです。感想を紹介します。

冬休みにも、少しでもお家の方の役に立つように頑張りたいと思います。

・妹のお世話が大変だったです。どうしてかということ、泣いていたからです。(ゆうな) ・皿を洗うのが楽しかったです。(こうすけ) ・土曜日はできました。今度も頑張りたいです。(れな) ・もう少し頑張りたいと思いました。(ほまれ) ・カーテンを閉めるのを頑張りました。(りんと) ・できたご飯は、熱々だから、持つのが大変でしたが、おもしろかったです。(らいと) ・とても頑張ったところもあったけど少ししかできないところもあったので、もう一日くらいやってみてできるといいと思いました。(はな) ・風呂洗いをして楽しかったです。(ゆら) ・周りの片づけをして大変でした。(らら) ・布団たたみが楽しかったです。(ゆきは) ・お茶碗を下げるのは難しかったけど、楽しかったです。(こうた) ・楽しかったです。どうしてかということ、お皿をきれいに洗ったからです。(ひなた) ・一週間家の片づけをして楽しかったです。(ゆうせい) ・土曜日だけ守れて嬉しかったです。(かれん) ・難しかったけど、頑張ったら楽しかったです。(ひろ) ・お皿拭きがきちんとできてよかったです。(はくと) ・とても大変でした。どうしてかということ、水を「お湯にきなさい。」と言われたけど、くせで水のままにしていたからです。(さくら)